

2025 年度 日本分析化学会九州支部 第二回常任幹事会 議事次第

日時：令和 8 年 2 月 21 日（土）13：00～

場所：Teams による Web 会議

1. 2025 年度支部事業報告（資料 1）

下記の 2025 年度に実施した事業について報告が行われた。

- 1) 2025 年度 九州分析化学会賞・奨励賞
 - ・ 選考委員会を実施し、第 1 回常任幹事会および幹事会で承認済み。
 - ・ 学会賞：井上先生が幹事会で受賞講演。
 - ・ 奨励賞：夏季セミナーにて受賞講演。
- 2) 第 62 回化学関連支部合同九州大会
 - ・ 担当：分析化学会
 - ・ 代表世話人：椿先生
 - ・ 依頼講演：馬渡先生「マイクロナノ流体デバイスによる分析場のサイズ極限の探求」
 - ・ 一般講演：569 件（うち分析化学 38 件）
- 3) 九州分析化学若手の会 第 38 回若手研究講演会および第 43 回夏季セミナー
 - ・ 実行委員長：石井先生
 - ・ 会期：7/25-26（馬出キャンパス）
 - ・ 特別講演 1 件、奨励賞講演、ポスター発表 47 件（模範 3 件含む）
- 4) 第 63 回分析化学講習会
 - ・ 実行委員長：井上先生
 - ・ 参加者：延べ 109 名（実質 71 名）
- 5) 講演会および見学会
 - ・ 九州シンクロトロン光研究センター
 - ・ 廣沢所長による講演「佐賀ビームのご利用のススメ」
 - ・ 施設見学を実施

2. 2025 年度支部会計報告（資料 2）

本年度の会計報告が行われた。本年度は今回の報告でほぼ確定していることが報告された。収入および支出について承認された。

3. 理事会報告（資料 3-1、3-2）

- キャッシュフローを中心に議論があった。
本部の収支報告、支部費の増額予定、会員数減少傾向は続くが運営は安定
- 次の第 87 回討論会（本部主催）の概要が固まってきたことが報告された。
札幌年会：参加者多く黒字（約 600 万円）
75 年会（2026 年 9 月 15-17 日、東北大学）準備進行
87 回討論会（沖縄）概要提示、会場規模について議論あり
2027/5/20-21 沖縄ハーバービューホテル
- 会費納入督促について厳しくなることが報告された。
各県ごとに滞納者を提示「お近くの先生から声掛けを」と依頼
- 分析化学会のウェブサイトが大きく改修されることが報告された。
2026 年 7 月頃に大幅リニューアル
支部 HP との連携強化予定
- 支部用共有フォルダ作成 本部のウェブサイトの切り替えに伴い、支部用のフォルダを作成してもらえ。各支部長に利用要望の問い合わせがある。これは、元支部長、次期支部長もしくは理事に案内がある予定。→九州支部としては申請する（3/9 使用開始）共有フォルダのサイズについて質問があった。→現状規制はないが Max 80GB を想定

- 会費納入がされていない会員について、情報共有がなされた。近くの人への声掛けの依頼がなされた。

4. 各誌編集委員会*

各誌編集委員会から報告がなされた。支援があることが

- 1) Analytical Sciences (梅木先生)
特記事項なし
- 2) 分析化学 (森先生→ 次年度は北村先生)
投稿数減少
学生論文には査読指導がつくため積極的投稿を依頼
- 3) ぶんせき (高橋先生 → 次年度は岸川先生)
特記事項なし
支部だよりを6月末に新支部長へ依頼予定

5. その他

議題

1. 2026年度支部事業計画案 (資料 4-1)

- 1) 第63回化学関連支部合同九州大会
 - ・ 担当：電気化学会
 - ・ 代表世話人：兵藤先生
 - ・ 会期：6月27日
 - ・ 分析化学依頼講演：藤井由紀子先生「PFAS 暴露と生体影響」
 - ・ 登録締切：4月10日
- 2) 九州分析化学若手の会 第39回若手研究講演会および第44回夏季セミナー (資料 4-2)
江藤先生 (実行委員長) 今年も宿泊は各自手配で開催。
 - ・ 実行委員長：江藤先生
 - ・ 会期：7月24-25日
 - ・ 会場：J:COM ホール大分
 - ・ 依頼講演：北海道より講師招聘
 - ・ 参加費：一般6,000円、学生2,000円
 - ・ 支部補助：50万円 (前年35万円から増額)
- 3) 第64回分析化学講習会
 - ・ 加地先生 (実行委員長)
 - ・ 詳細は後日決定

2. 2026年度支部予算案 (資料 5)

次年度の支部予算について報告がなされた。

主なポイント

- ・ 支部費：1,320,000円 (大幅増額)
- ・ 討論会収益分配金：93万円 (収益の40%)
- ・ 講習会収入：500万円
- ・ 若手の会収入：90万円
- ・ 次年度繰越金：872万円見込み

浜瀬先生より「支部費増額の使途」について議論。

井上先生より「沖縄・宮崎支部の活性化」「投稿支援」など提案。

佐藤先生より「75周年記念事業に向けた基金化」提案。→支部への配分が増える。

3. 支部役員の変更 (資料 6)

4. 2026年度支部・本部関係役員 (資料 7)

幹事の退任

- ・ 新垣先生：学会退会に伴い幹事退任
- ・ 黒田先生：退職に伴い退会（参与への移行を検討）

新任候補

- ・ 佐伯先生（沖縄）を幹事候補として推薦予定（戸田先生に打診依頼予定）

その他

- ・ 長崎地区の常任幹事は再調整（佐藤先生退職のため）
→2026年度は大庭先生、2027年度は長崎大学で担当予定

5. その他

1) 第86回日本分析化学会討論会（資料8）

- ・ 実行委員長：高木先生
- ・ 会期：5月30-31日
- ・ 講演申込：380件
- ・ 企業展示：24社
- ・ ランチョン：2社
- ・ 事前登録：432名（増加見込み）

ポスター審査方法について議論あり（80件同時は困難との指摘）→前後半に分ける
本日から参加証がダウンロードできるので、確認してほしい。

懇親会の登録人数について確認があった。

討論会アルバイト募集

- ・ 3月上旬より各研究室へ依頼
- ・ 発表学生を優先
- ・ 宿泊確保が困難なため通勤も可

2) 2025年度支部役員名簿（資料9）

次回の審議事項として、黒田先生（日本分析化学会へご退会）は参与として、支部役員の変更を審議する。

3) 秋の幹事会（吉田次期支部長）

- ・ 見学会→講演→幹事会の順に変更案
- ・ バス移動費は支部予算で対応可能